



三岐鉄道沿線情報誌

三岐鉄道ニュース エコ トランス

ecotrans

No.002 2012.09 発行

AUTUMN

発行:三岐鉄道株式会社



三岐電車で



秋を感じに

出掛けませんか?



特集
special edition

10~12月 三岐鉄道沿線 イベント情報
沿線ならではの おみやげ、イベントPick Up!

三岐鉄道 沿線の イベントカレンダー

うりぼう芋ほり大会

開催日 10月6日～14日(土)祝日
(ただし10名以上の場合は平日も可)

場所 うりぼう(大泉駅周辺のさつまいも畑)

内容 芋掘り体験ができます。おみやげ付き。参加費900円。事前申し込み。車手・タオル・スコップを持参

お問合せ うりぼう TEL.0594-74-5826

くわな楽市

開催日 10月7日(土)・8日(祝)

場所 星川サンシティ駐車場内

内容 「地産地消」をテーマに桑名の名産や物産、野菜等の販売の他、ステージパフォーマンスなど様々なイベントが開催されます。

お問合せ 桑名市商店街連合会事務局 TEL.0594-27-3191

再発見!魅力ある北勢線沿線

開催日 10月8日(祝)

場所 東員駅～北大社車庫～真養寺～楚原駅

内容 北勢線の魅力を探索大会の1イベントです。事前申し込み。参加費900円(小学生以下100円 保険代含む)

お問合せ 北勢線の魅力を探る会(西羽) FAX.0594-21-0980

桑名の殿様御台所祭・千姫折鶴祭

開催日 10月20日(土)・21日(日)
※雨天一部決行

場所 桑名別荘・寺町通・八間通
よつや通・花街他

内容 花街グルメパーク・伝統芸能部の観劇・千姫折鶴行列・羽織ファッションショーなど

お問合せ 桑名市物産観光案内所 TEL.0594-21-5416

くわなエキスポ2012

開催日 10月20日(土)・21日(日)
※雨天一部決行

場所 桑名駅前ロータリー周辺とサンファレ前歩道

内容 桑名の物産、地産物産などの展示、販売と様々なイベントを開催します。

お問合せ 桑名商工会議所 TEL.0594-22-6115

東海自然歩きの歩け大会

開催日 10月21日(日)

場所 三里駅～光徳寺～中部公園(商工祭会場)～東員駅

内容 コスモス畑の中、開催される商工祭を訪ねます。参加費無料、自由参加。

お問合せ 三岐鉄道 運輸課 TEL.059-364-2143

北勢線 歌声サロン電車

開催日 10月21日(日)

場所 北勢線車内にて

内容 60歳以上の方を対象に車内で懐かしい昭和の歌をみんなで歌います。参加費2000円。事前予約制(往復はがき)

お問合せ NPO福祉ネットどんぐり(服部) TEL.0594-24-4094

第31回 商工祭

開催日 10月21日(日)

場所 中部公園

内容 各種バザー、体験コーナー等イベントが盛りだくさん。

お問合せ 東員町商工会 TEL.0594-76-2510

東員町コスモスまつり 開催!
10月7日(土)～28日(日)
東員町商工会
中部公園西駐車場前 0594-76-6989

第45回 東員町文化祭

開催日 10月27日(土)～11月11日(日)

場所 東員町総合文化センター

内容 町内文化団体・サクルの作品展・発表・体験教室等東員の芸術の秋を彩るイベント。

お問合せ 東員町総合文化センター TEL.0594-86-2816

第1回 星川フェスティバル

開催日 11月3日(祝)

場所 ヒアコサンシティなど、星川周辺商業施設一帯

内容 ヒアコ川川店会場 観劇(東員大正田舎舞)10時～17時
ティア祭会場 観劇(東員大正田舎舞)10時～17時
トフタウン会場 大道イケル!13時30分～
サンシティ会場 吹奏楽(正和中学校)10時～17時、防犯ポスター展示10時～17時

お問合せ 星川フェスティバル実行委員会 TEL.0594-31-8311

紅葉の釈迦ヶ岳 登山大会

開催日 11月3日(祝) ※雨天中止

場所 三里駅(バス)～朝明キャンプ場～尾産谷～松尾～尾産谷～釈迦ヶ岳～釈迦ヶ岳～朝明キャンプ場(バス)～三里駅

内容 落差40mの垂直な険しい尾産谷を昇り下りて落ちる様子が見事な朝明の滝や、道すがら眺めるお釈迦様の像に見える釈迦ヶ岳を登山します。参加費200円(バス代 大人1000円、小人500円 事前電話申し込み)

お問合せ 三岐鉄道 運輸課 TEL.059-364-2143

東海自然歩きの歩け大会

開催日 11月10日(土)

場所 三里駅～八幡神社～めがね橋～いなべ公園～角屋菓子舗～うりぼう～大泉駅

内容 いなべ公園は、鈴鹿の山々と北勢の町並みを見渡す眺めが素晴らしい五重のツクリタワーなどがあり静かな環境の中、約7.5kmにわたってのんびり歩きます。自然豊かな風景が広がるうりぼうを訪ねます。角屋菓子舗でお茶のおもてなし。うりぼう歩道でプレゼントがあります。参加費無料、自由参加。

お問合せ 三岐鉄道 運輸課 TEL.059-364-2143

聖宝寺もみじ祭り

開催日 11月17日(土)～25日(日)

場所 聖宝寺(藤原町坂本)

内容 庭園では紅葉が楽しめます。(拝観料高校生以上200円)

お問合せ いなべ市商工観光課 TEL.0594-46-6309

東海自然歩きの歩け大会

開催日 11月17日(土)

場所 苗野駅～五郎兵衛地蔵～八幡神社～類野名水「まめの郷」～井出神社～保々駅

内容 ふもとの地に湧き出る名水でつくったお豆腐、地元の人八百屋さんが毎日届けられる野菜やこんにゃく、漬物などオリジナルメニューが楽しめる。苗野名水が自給の地産物を採れた後は保々駅を望む田舎の風景を歩きます。参加費無料、自由参加。

お問合せ 三岐鉄道 運輸課 TEL.059-364-2143

2012住宅・生活創造そういん'45

開催日 11月18日(日) ※雨天決行

場所(予定) 西桑名駅集合→馬道駅(走井山動物園)→北大社車庫→東員駅→阿下喜駅自由散策

内容 桑名建築士会による一般参加型イベント。1日フリー乗車券で北勢線を一日満喫いただけます。参加費無料、受付場所までの運賃は別途必要(事前申し込み制(往復はがき))

東海自然歩きの歩け大会

開催日 11月23日(祝)

場所 東郷原駅～八幡神社～東海自然歩道～聖宝寺南谷神社～東郷原駅

内容 藤原氏の旗に輝きに輝く。最盛期にいたと伝わる古刹。境内から裏山にかけては、真っ赤なもみじと黄色のイチョウの彩りが輝きます。秋の一日ゆっくりと藤原の自然をお楽しみください。参加費無料、自由参加。

お問合せ 三岐鉄道 運輸課 TEL.059-364-2143

七福神まつり

開催日 11月23日(祝) ※雨天決行

場所 十念寺

内容 権現行列・餅投げなど。

お問合せ 十念寺 TEL.0594-23-3368

東林寺白滝と泉境川原越

開催日 12月2日(日) ※雨天中止

場所 阿下喜駅(バス)～東林寺～東海自然歩道～川原越～養老鉄道 美濃津原駅

内容 東海自然歩道を歩く新コース「白滝」有名人東林寺、白滝と養老の美しい風景を歩きます。参加費200円(バス代 大人1000円、小人500円 事前電話申し込み)

お問合せ 三岐鉄道 運輸課 TEL.059-364-2143

北勢線サンタ電車に乗ろう

開催日 12月22日(土)

場所 北勢線電車内

内容 四日市大学総合政策学部と三岐鉄道北勢線のコラボで子ども向けのイベントを企画しています。

お問合せ 三岐鉄道 運輸課 TEL.059-364-2143

伊勢大神楽奉納

開催日 12月24日(祝)

場所 増田神社

内容 国指定重要無形民俗文化財の伊勢大神楽が、太夫地区の大家楽家お揃いで奉納されます。

お問合せ 桑名市物産観光案内所 TEL.0594-21-5416

沿線ならではの いなべそば

おみやげピックアップ。

おいしいそばが育ついなべの自然環境下、85haの作付面積は三重県No.1。契約栽培によって生産される「いなべの里の蕎麦」は、一般小売に出ない幻のそば。愛知県を中心に神戸・大阪の手打ち蕎麦の名店で使われています。「そばまつり」や「そば打ち体験講座」などを開催して交流人口を増やし地域おこしを通じ「そば打ち人口日本一」をいなべ市は目指しています。

いなべそばに関するお問合せ いなべ市農林商工部 獣害・ブランド対策室 Tel.0594-46-6060

東員町米粉パン

(パン工房いすみ)

東員町産の米粉が入ったモチモチ食感のおいしいパン。小麦パンも含めて全種類100円で地元で大人気となっています。作っているのは「パン工房いすみ」。同工房は障がいのある方の「働きたい」という想いを大切に、社会参加と経済的自立を目指してパン作りを行っています。一つ一つ手作りで大切に焼き上げたパンを是非お召し上がりください。

パン工房いすみ (北勢線 東員駅より徒歩10分・TOINいすみ敷内)
Tel.0594-76-4126
●営業時間 12:00頃～16:00頃(先入れ先出し制となります)
●定休日 土・日・祝日(基本)

地酒「青雲」北勢線応援酒

(後藤酒造場)

北勢線星川駅の北西に位置し、今なお「ヒメタイコウチ」や「ホトケドジョウ」などの希少生物が生産する貴重な里山である嘉例川地区。その嘉例川地区産酒米で醸しました。この地区では次代にこの里山を残すため環境保護に取り組んでいます。地元北勢線の応援と昔ながらの水田を残すため減農薬減化学肥料で栽培された酒米を使用することで、少しでも環境保護活動の助けにできればと思いで製造しております。(未成年者の飲酒は法律で禁止されています。)

合資会社 後藤酒造場 (北勢線 星川駅より徒歩30分)
Tel.0594-31-3878

大矢知手延そうめん

大矢知手延そうめんは、約200年前(江戸時代末期)から「三重の糸」「伊勢そうめん」として知られ、農家の副業として生産されるようになりました。大矢知地区に手延そうめんが生まれる背景には、鈴鹿おろしと朝明川の清流という、気候と風土に恵まれ、加えて北勢地域の小麦の生産が、原料の供給に便利であったことからこの地区で盛んに生産されるようになったと伝えられています。(財団法人 三重北勢地域地産物振興センターHPより一部引用)

歌う列車に福来る!! ～北勢線電車小さな旅コース～

歌声サロン電車

懐かしい昭和の歌を思い出に「サロン電車」にゆられながらお楽しみ下さい。

思い出溢れるあの時代 懐かしいあの歌 予定曲 「赤とんぼ」「里の秋」「りんごの歌」「学生時代」など

日 時 平成24年10月21日(日) 所要時間 約1時間

参加費 1回2,000円(入浴券付往復乗車券・飲み物付)
※集合場所までの乗車券は、各自負担となります。

申込方法 往復はがきによる事前申し込み
※平日とも日曜まで申し込みください。※氏名・住所・年齢・連絡先・希望の日付、ルート(往復はがきで本人のほかに1名まで申込み)※受付は先着順となります。※「歌声サロン電車」は60歳以上の方に開催するイベントです。

ルート1	ルート2
阿下喜駅→西桑名駅(定員35名)	西桑名駅→阿下喜駅(定員35名)
集合場所 北勢線 阿下喜駅	集合場所 北勢線 西桑名駅
集合時間 9時15分	集合時間 11時30分
行程 9:41 阿下喜駅 → 10:27 西桑名駅	行程 12:05 西桑名駅 → 13:05 阿下喜駅

すべてのルートは到着後、自由行動・自由解散となっています。

お申込み先 〒511-0006 桑名市今北町19-1メゾンくわな M1-203号NPO福祉ネットどんぐり 池田順子 氏
お問い合わせ先 服部綾水 0594-24-4094 池田順子 090-2574-0873

ふれあいの駅 うりぼう (北勢線 大泉駅前)

「ふれあいの駅」は、ふれあいの駅をコンセプトに、地域おこしを推進し、地域住民と観光客が交流できる場を創出します。

Tel.0594-74-5826
●営業時間 8:30～17:00 ●定休日 火曜日

喰道楽とんぼり (三岐線 三里駅より徒歩20分)

和食の魅力を伝える「喰道楽」は、和食の魅力を伝える場を創出します。

Tel.0594-78-2711
●営業時間 11:00～21:00 ●定休日 毎週水曜日、第二火曜日

2012住宅・生活創造そういん'45

北勢線・ふらり旅

【開催日時】 平成24年11月18日(日)

【スケジュール】 11時30分 三岐鉄道西桑名駅集合(雨天決行)北大社車両格納庫見学他イベント多数

【募集人数】 70名

【申込方法】 「往復はがきによる。」10月中旬より申込み開始、10月末締切予定 ※詳細については10月中旬ごろ駅掲示版・車内吊広告にて掲載します。 ※その他10/15 桑員ホームニュースに掲載予定です。

【開催日】 平成24年11月18日(日)

【募集人数】 70名

【申込方法】 「往復はがきによる。」10月中旬より申込み開始、10月末締切予定 ※詳細については10月中旬ごろ駅掲示版・車内吊広告にて掲載します。 ※その他10/15 桑員ホームニュースに掲載予定です。

主催: (社)三重県建築士会桑員支部 協力: 三岐鉄道株式会社

後援: ・桑名市・桑名商工会議所・(社)三重県建築士会・(社)三重県建設業協会 桑員支部 (社)三重県建築士事務所協会 桑名支部・三重県建設労働組合・(社)三重県建築士会 三河支部 桑名市指定上下水道工事事業協同組合

うららかな秋の一日、一日乗車券で沿線沿いを気ままに散策しませんか?

三岐鉄道 イベント情報

登山大会



11月3日(祝) 予約制

紅葉の釈迦ヶ岳

行程 近鉄富田駅++三里駅→(臨時バス)朝明キャンプ場
…庵座谷…松尾尾根頭…釈迦ヶ岳…猫岳
…羽鳥峰…朝明キャンプ場(臨時バス)→三里駅

予約制 定員200名 **参加費** 200円
●別途バス代 大人1,000円 小人500円

約11km 標高差約652m



12月2日(日) 予約制

東林寺白滝と県境川原越 東海自然歩道をゆく

行程 西桑名駅++阿下喜駅→(臨時バス)…東林寺白滝…
東海自然歩道…川原越…養老鉄道美濃津屋駅++桑名駅

予約制 定員200名 **参加費** 200円
●別途バス代 大人1,000円 小人500円

約12km 標高差約600m

共催:養老鉄道株式会社、北勢線対策推進協議会

登山大会のイベントに関するお問い合わせ・予約申込み

三岐鉄道株式会社 鉄道部運輸課
http://www.sangirail.co.jp/

TEL.059-364-2143

登山大会開催可否に関するお問合せ
当日のTEL.059-339-1141
(大会当日午前6:00から音声案内にてご確認をお願いします)

登山大会にご参加の方は11月3日は近鉄富田駅 8:14発、12月2日は西桑名8:23発の電車にご乗車下さい。 **三岐鉄道運賃** 三岐線:近鉄富田→三里 片道440円 北勢線:西桑名→阿下喜 片道460円

ハイキング大会



10月21日(日)

東員町商工祭と秋色に 彩られたコスモス畑を訪ねて

受付 三岐鉄道・三里駅前 9時~10時40分

コース 三岐鉄道・三里駅…いなべ市郷土資料館(9時開館)…光蓮寺…土生神社…中部公園(商工祭)…東員町コスモス畑…三岐鉄道・東員駅

ポイント 木造薬師如来坐像がご本尊(三重県指定有形文化財)の光蓮寺から商工祭会場と三岐鉄道・東員駅周辺に広がる転作田を利用したコスモス畑に向かいます。色とりどりコスモスが秋風に揺れ皆さんの目を惹きつけます。

その他 西美濃・北伊勢観光サミットから抽選でプレゼントあり。三岐鉄道運賃740円

●近畿日本鉄道、中日新聞社、三岐鉄道 共催
●西美濃・北伊勢観光サミット、東員町観光協会 協賛



11月10日(土)

秋のいなべ公園散策と 農産物直売店「うりぼう」

受付 三岐鉄道・三里駅前 9時~10時40分

コース 三岐鉄道・三里駅…八幡神社…北勢線めがね橋…いなべ公園…角屋菓子舗…うりぼう…三岐鉄道・大泉駅

ポイント いなべ公園には、鈴鹿の山々と北勢の町並みを見渡すことができる五重の塔のシンボルタワーなどがあり、閑静な環境の中、約7.3haにわたって広がる公園です。最後はゴールの大泉駅に隣接する地元農産物が揃う直売所「うりぼう」を訪ねます。

その他 角屋菓子舗でお茶のおもてなし、「うりぼう」より抽選でプレゼントあり。三岐鉄道運賃780円

●近畿日本鉄道、中日新聞社、三岐鉄道 共催
●角屋菓子舗、うりぼう 協賛 ●北勢線対策推進協議会 協力



11月17日(土)

菰野名水とうふの こだわり食品直売所を訪ねて

受付 近鉄湯の山線・菰野駅前 9時~10時30分

コース 近鉄菰野駅…五郎兵衛地蔵…八坂神社…菰野名水とうふ「まめの郷」…井手神社…三岐鉄道・保々駅

ポイント ふもとの地に湧き出る名水で作ったお豆腐、地元の八百屋さんが毎日届けられる野菜やこんにゃく、漬物などオリジナルティーあふれる品揃えが自慢の直売所を訪れた後は御在所岳を望む田園地帯を歩きます。

その他 菰野名水とうふ「まめの郷」でお豆腐・トナツ試食あり。三岐鉄道運賃300円

●近畿日本鉄道、中日新聞社、三岐鉄道 共催
●菰野名水とうふ「まめの郷」協賛



11月23日(祝)

人気の紅葉スポット 聖宝寺を訪ねて

受付 三岐鉄道・東藤原駅前 9時~10時50分

コース 三岐鉄道・東藤原駅…八幡神社…東海自然歩道…聖宝寺…鳴谷神社…三岐鉄道・東藤原駅

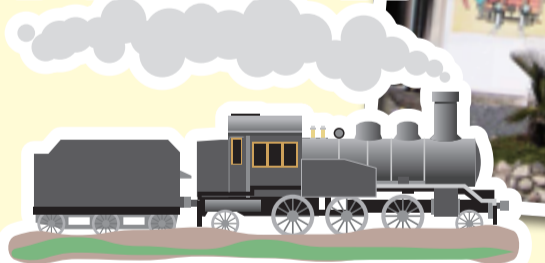
ポイント 藤原岳の懐に静かに佇む、最澄が開いたと伝わる古刹。境内から裏山にかけては、真っ赤なもみじと黄色のイチョウの彩りが競演します。晩秋の一日ゆっくりと藤原の自然をお楽しみください。

その他 三岐鉄道運賃980円。境内に入られる場合は、もみじまつり協力金200円必要。西美濃・北伊勢観光サミット、聖宝寺から抽選でお楽しみプレゼント、11時から住職の法話あり。

●近畿日本鉄道、中日新聞社、三岐鉄道 共催
●西美濃・北伊勢観光サミット、聖宝寺 協賛

日経新聞(8/25)「気軽に楽しめる全国の鉄道博物館」ベスト10に選定

貨物鉄道博物館



場所 三岐鉄道 三岐線 丹生川駅前

入場料 無料

開館日 毎月第一日曜日 (1月のみ第二日曜日)

開館時間 10:00~16:00

わが国初の鉄道貨物専門の博物館として、各地から集まったボランティアの方々の手によって、平成15年より開館しております。明治以降陸上貨物輸送の主役として活躍し、今なおJR貨物や三岐鉄道など少ない鉄道会社が手がけている鉄道貨物輸送に焦点を当て、産業文化遺産として後世に残すべき貴重な貨車等を保存展示しております。定例開館日は毎月第一日曜日ですが、屋外にある展示車両はいつでもご覧いただけます。



この人コラム(第二回)

貨物鉄道博物館が日本経済新聞の 気軽に楽しめる 全国鉄道博物館の ベスト10に選定されました!



三岐鉄道丹生川駅にある貨物鉄道博物館。同博物館の運営ボランティアの一人で、その中心的存在として理事を務めています四日市市在住の南野哲志氏に今回はお話を伺いました。

Q 貨物鉄道博物館はどのようなところでしょうか?

A 日本の経済発展を支えてきた鉄道貨物輸送が始まって130周年を迎えた2003年に開館して以来、全国の鉄道事業者や企業・個人から貨物の寄贈や貸与をしていただき展示を行ってあります。展示車両は昭和30年以前の古い貨車が主で、100年以上前の貴重な車両もあります。展示の内、4両は国立科学博物館「重要科学技術史資料(未来技術遺産)」にも指定されております。毎月第1日曜日に開館しており、入館料は無料です。お子様向けのプラレールで遊べるキッズスペースや鉄道模型の展示も行っており、ご家族でも楽しんでいただけます。

Q 活動はどのようなことをされていますか?

A 貨車の修復作業や、鉄道貨物についての出版物の執筆活動などを会員でおこなっております。貨車の修復作業は、屋外作業ですので炎天下や寒い時期もあり大変です。木造貨車では溶接などで引火しないよう慎重に作業を行っております。木造貨車については開館以来作業を進めてきて、9年目を迎えたが、概ね修復が完了しました。

Q 南野さんが活動をはじめたきっかけをお教えてください。

A 父が三岐鉄道の車両工場で働いていたということもあり、子どものころから鉄道は身近な存在でした。普段は自宅の建築設計事務所です住宅設計や建築模型を手がけております。その傍ら三岐鉄道車両の模型もつくっておりましたが、約10年前に三岐鉄道さんが70周年を迎えるにあたり、模型の展示を行うということで協力させていただきました。それがきっかけとなり、その後は三岐線の「ひと駅いちテーマ」の事業にも協力させていただくこととなり、HPIによるPRや、貨物鉄道博物館の立ち上げ時より関わらせて頂いております。また「クジラ型」の近鉄富田駅西口駅舎デザインも貨物鉄道博物館作業でお世話になっている設計事務所仲間とともに担当させていただきました。

Q 三岐鉄道の魅力とおすすめの写真スポットなど教えてください。

A 黄色とオレンジの電車は青い空と緑の田園風景にとっても映え、貨物列車もセメント採掘をしている藤原岳をバックにとってもいい写真が撮れる場所が多数あります。皆様にも来訪していただき、その魅力を感じていただきたいと思っております。貨物鉄道博物館は日本経済新聞の気軽に楽しめる全国鉄道博物館のベスト10の8位に入賞いたしました。素人で運営しているにしては、ここまでよくやってきたなと思っておりますが、まだまだ博物館は発展途上であると思っておりますので、来年の10周年を機にもっと魅力あるものにして行きたいと思っております。是非、電車に乗ってご来館ください。

